



広島国道事務所からの
お知らせ

令和8年8月25日

同時資料提供先：合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ



にしひろしま

西広島バイパス都心部延伸事業

混雑緩和のため、迂回や時差出勤に引き続きご協力ください
～全線規制開始直後の交通状況(速報)を取りまとめました～

一般国道2号西広島バイパス都心部延伸事業では、7月より事業区間全線で終日車線規制を実施しております。そこで、全線規制直後における交通状況(速報)をとりまとめましたので公表いたします。

【全線規制開始直後の交通状況の概要】 ※詳細については別紙をご覧ください

■所要時間

- ・国道2号では朝ピーク時間帯で約6分、夕ピーク時間帯で約8分増加
- ・朝ピーク前半の時間帯は所要時間に大きな変化は見られません
- ・夕ピーク時(西⇐東)は規制開始前に比べて所要時間が増えています

■渋滞長

- ・朝ピークでは南竹屋町を先頭にした渋滞(西⇒東)が約2.1kmから約3.3kmに増加していますが、予測(最大約9km)を下回っています
- ・夕ピークでは観音本町を先頭にした渋滞(西⇐東)が約2.8kmから約3.8kmに増加

■迂回路

- ・工事規制開始前と比較して迂回路の利用が約3～5%増加しています
- ・一部の経路では規制開始前後で移動時間の大きな変化は見られません

**交通分散、時差出勤、公共交通等の利用など、工事中の渋滞対策にご協力いただき
ありがとうございます。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。**

～ 規制に関する最新情報は、西広島バイパス都心部延伸事業特設ホームページ等でご確認ください。～

(問い合わせ先)

国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所

副所長 鶴田 真郎 (つるた しんろう)

【渋滞対策担当】 調査設計課長 森山 直彦 (もりやま なおひこ)

TEL(082)281-4136

【工事担当】 工務課長 玉國 和広 (たまくに かずひろ)

TEL(082)281-4176

○広島国道事務所ホームページ <https://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/>

○西広島バイパス都心部延伸事業特設ホームページ

https://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/west_enshinsite/



西広島バイパス
都心部延伸事業 特設HP

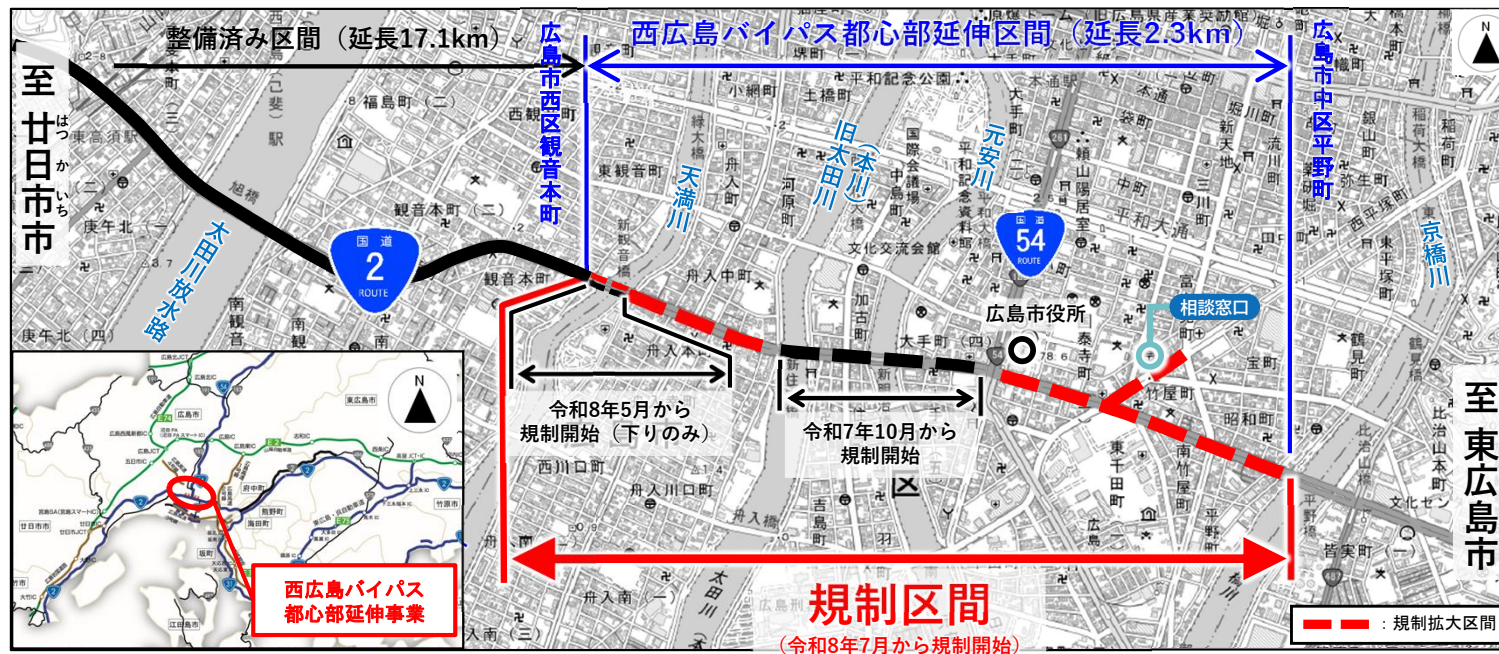


X(旧Twitter)

全線規制開始に伴う車線規制区間について

○令和8年7月2日(木)21時から終日車線規制区間を事業区間全線に拡大して工事を実施しております。

■位置図・詳細図



出典：国土地理院「電子国土」をもとに広島国道事務所で作成

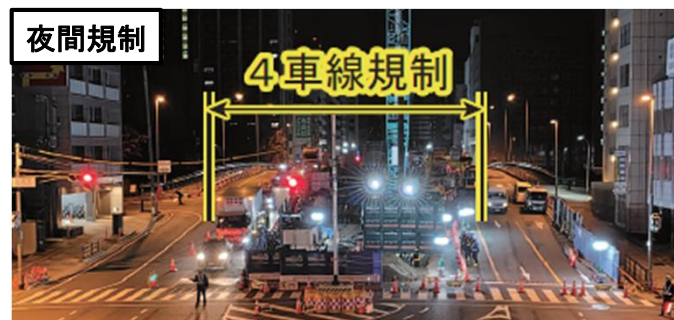
■規制内容

上下線 終日車線規制
昼間 (5時～22時予定)
夜間 (22時～翌5時予定)

片側1車線規制
片側2車線規制

※広島市中区大手町～舟入本町の夜間片側2車線規制は21時～を継続します。
詳細は5月18日の記者発表をご確認ください。

規制イメージ



中国地方整備局 道路情報提供システム (<https://www.cgr.mlit.go.jp/road/frame.htm>) で規制情報の確認ができます。

全線車線規制開始前後における交通状況の変化(交通量)

■交通量調査箇所



(出典)国土地理院ホームページ
※地理院地図(電子国土Web)を加工して使用

【凡例】

西側断面

■ 広島南道路 ■ 霞庚午線 ■ 国道2号 ■ 国道2号(西広島バイパス) ■ 比治山庚午線

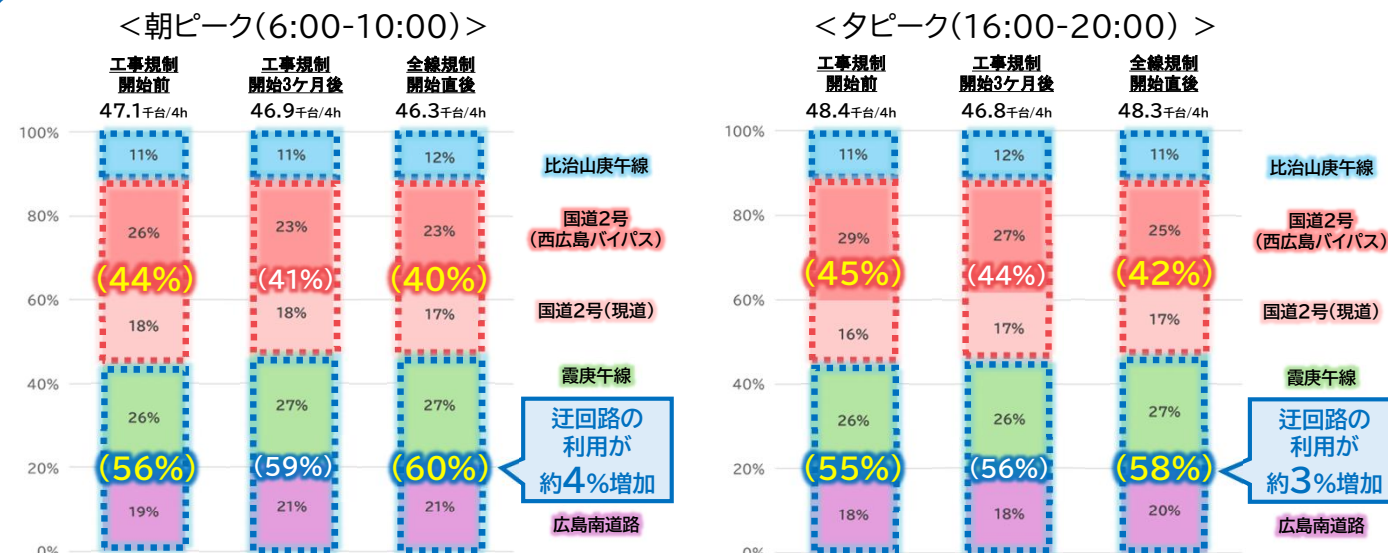
東側断面

■ 広島南道路 ■ 鷹野橋宇品線 ■ 広島港線 ■ 国道2号
■ 比治山庚午線 ■ 駅前吉島線 ■ 広島海田線

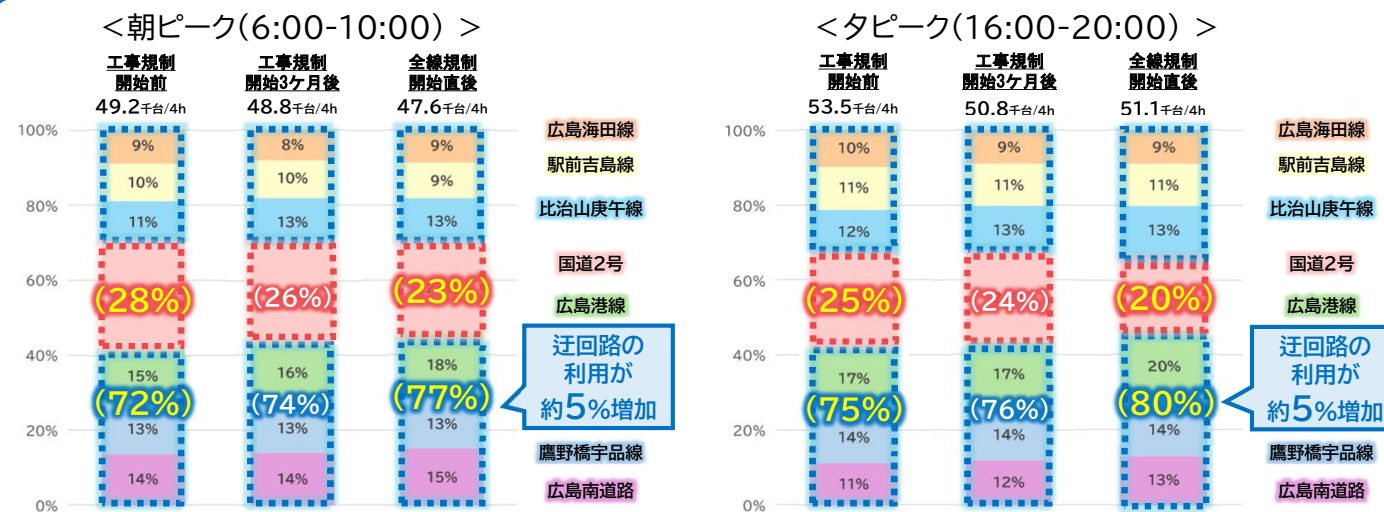
■断面交通量の推移

【デルタ西側断面】

工事規制開始前(R7.7)、工事規制開始3ヶ月後(R7.12)、全線規制開始直後(R8.7)



【デルタ東側断面】



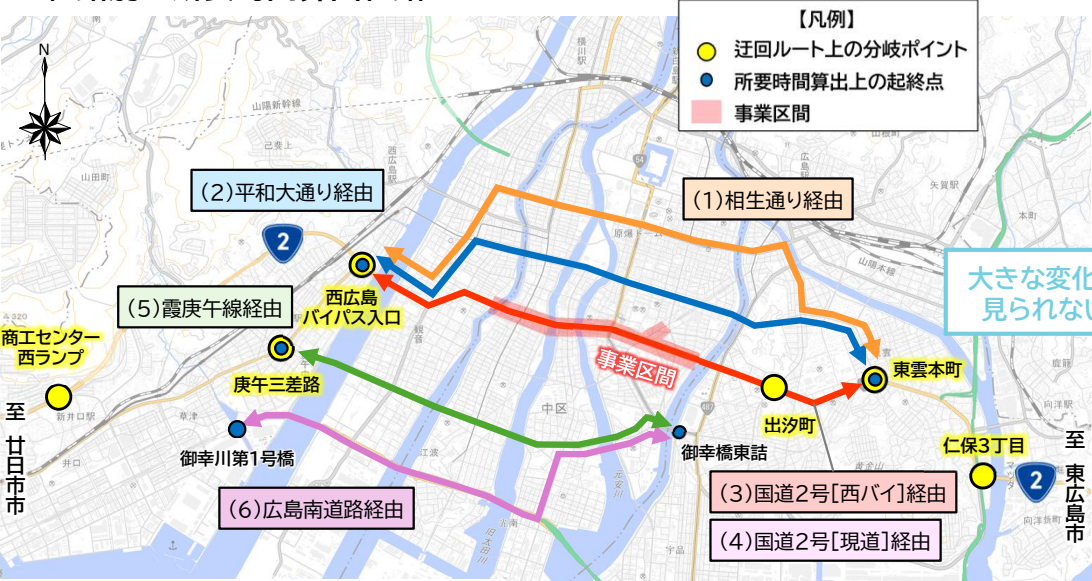
(出典)交通量調査〔工事規制開始前〕令和7年7月23日、〔工事規制開始3ヶ月後〕令和8年1月20日、
〔全線規制開始直後〕令和8年7月22日)

全線車線規制開始前後における交通状況の変化(所要時間)

○工事規制開始前と全線規制開始直後で所要時間を比べたところ、国道2号では朝の混雑する時間帯においては西から東の移動時間が最大約6分、夕方においては最大約8分増加しています。

○経路ごとに所要時間の増加幅は異なりますが、霞庚午線など一部の経路では規制開始前後で大きな変化は見られません。

■経路別の所要時間算出経路

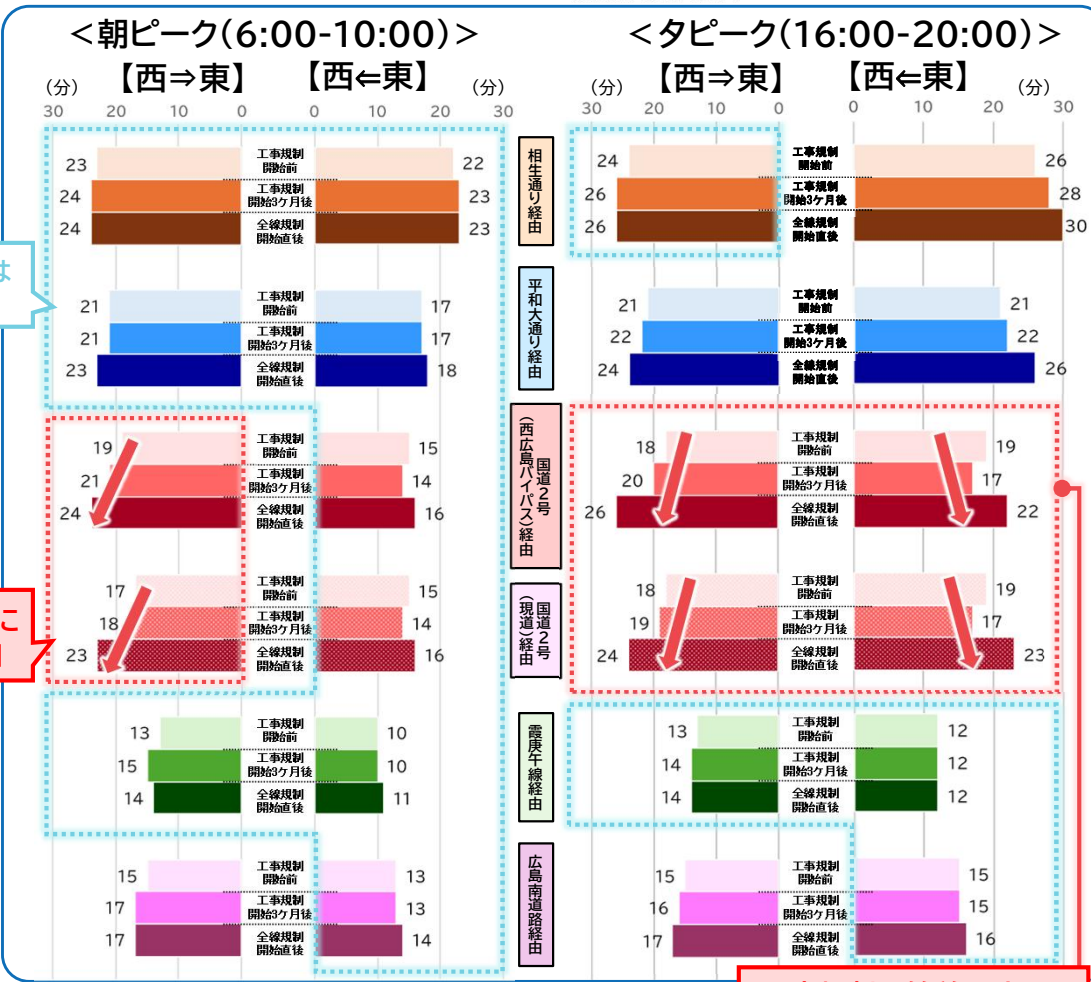


(出典)国土地理院ホームページ
※地理院地図(電子国土Web)を加工して使用

経路	延長	所要時間算出起終点
相生通り経路 ※1	7.8km	西広島バイパス入口交差点⇄東雲本町交差点
平和通り経路	6.9km	西広島バイパス入口交差点⇄東雲本町交差点
国道2号[西バイ]経路	6.6km	西広島バイパス入口交差点上の高架部⇄東雲本町交差点
国道2号[現道]経路	6.2km	西広島バイパス入口交差点⇄東雲本町交差点
霞庚午線経路	4.7km	庚午三差路交差点⇄御幸橋東詰交差点
広島南道路経路 ※2	5.9km	御幸川1号橋交差点⇄御幸橋東詰交差点

※1:西⇄東の経路において、的場交差点では右折ができないため、稲荷町交差点で左折、駅前大橋南詰交差点で右折する経路で算出。
※2:広島南道路は自動車専用道路(無料区間)及び一般道路部を利用する経路で算出。

■経路別の所要時間の変化



(出典)ETC2.0([工事規制開始前]令和6年10月平日[確定値]、
[工事規制開始3ヶ月後]令和7年12月1日~19日のうち、平日[確定値]、
[全線規制開始直後]令和8年7月27日~31日[速報値])
※所要時間の算出には起点における信号待ち時間は考慮していない。また、所要時間は朝ピーク及び夕ピークの各4時間の平均値。

工事規制開始前に比べ、
約3~8分増加

全線車線規制開始前後における交通状況の変化(朝ピーク時の渋滞長)

- 朝の混雑時間帯における西広島バイパスの西から東への移動時間は、交通量が増える7時から8時の時間帯で長くなっており、住吉町を先頭にした2.1kmの渋滞は南竹屋町を先頭にした3.3kmの渋滞となっています。
- 一方、6時～7時30分においては規制開始前後で所要時間に大きな差は見られません。

■国道2号の交通状況(田方)

【6時台】



【7時台】



【8時台】



(出典) CCTVカメラ映像(田方) [全線規制開始直後] 令和8年7月30日

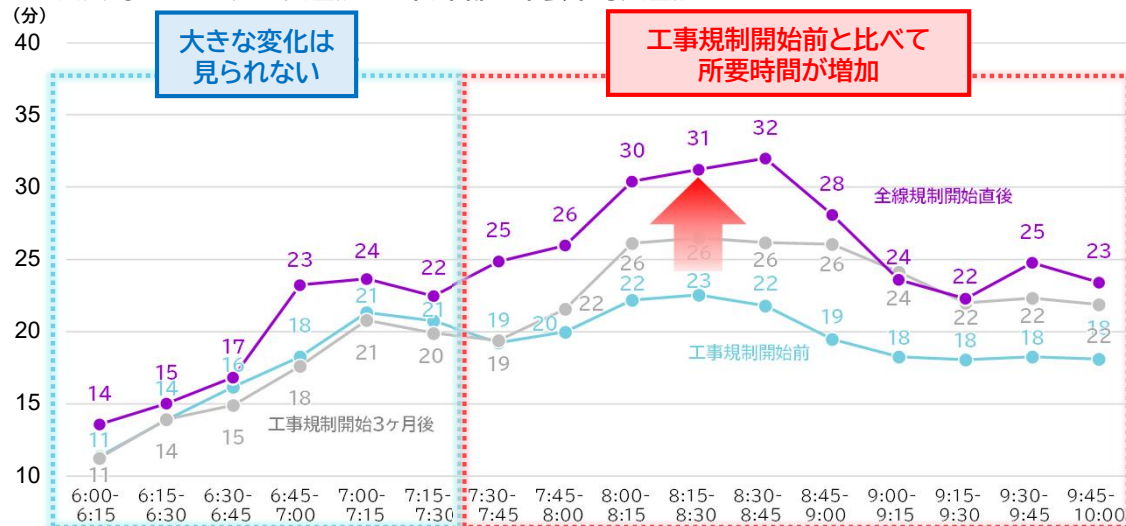
■西広島バイパスの渋滞長(西⇒東)



(出典) 国土地理院ホームページ ※地理院地図(電子国土Web)を加工して使用
ETC2.0〔工事規制開始前〕令和6年10月平日〔確定値〕、〔工事規制開始3ヶ月後〕令和7年12月1日～19日のうち、平日〔確定値〕、〔全線規制開始直後〕令和8年7月27日～31日〔速報値〕
※渋滞長(速度低下区間): ETC2.0プローブデータの走行速度20km/h以下の区間長

■西広島バイパス(西⇒東)の朝ピーク時における所要時間の変化

※西広島バイパス入口交差点上の高架部⇒東雲本町交差点



(出典) ETC2.0〔工事規制開始前〕令和6年10月平日〔確定値〕、〔工事規制開始3ヶ月後〕令和7年12月1日～19日のうち、平日〔確定値〕、〔全線規制開始直後〕令和8年7月27日～31日〔速報値〕
※所要時間の算出には起点における信号待ち時間は考慮していない。

全線車線規制開始前後における交通状況の変化(タピーク時の渋滞長)

○夕方の混雑時間帯における西広島バイパスの東から西への移動時間は、交通量が増える18時から19時の時間帯で長くなっており、観音本町を先頭にした渋滞は工事規制開始前の2.8kmから3.8kmまで伸びています。

■国道2号の交通状況(南竹屋町交差点付近)



(出典)[全線規制開始直後]令和8年7月30日

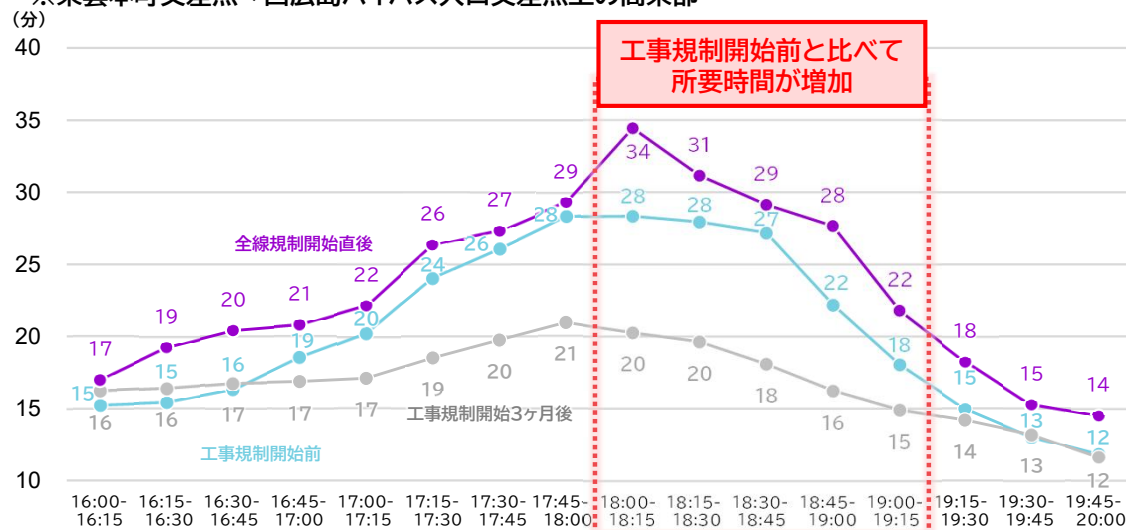
■西広島バイパスの渋滞長(西⇄東)



(出典)国土地理院ホームページ ※地理院地図(電子国土Web)を加工して使用
ETC2.0〔工事規制開始前〕令和6年10月平日〔確定値〕、〔工事規制開始3ヶ月後〕令和7年12月1日～19日のうち、平日〔確定値〕、
〔全線規制開始直後〕令和8年7月27日～31日〔速報値〕)
※渋滞長(速度低下区間):ETC2.0プローブデータの走行速度20km/h以下の区間長

■西広島バイパス(西⇄東)のタピーク時における所要時間の変化

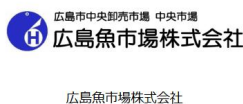
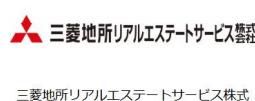
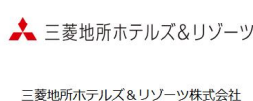
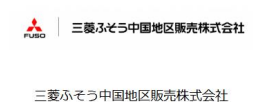
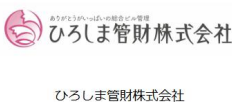
※東雲本町交差点⇒西広島バイパス入口交差点上の高架部



(出典)ETC2.0〔工事規制開始前〕令和6年10月平日〔確定値〕、〔工事規制開始3ヶ月後〕令和7年12月1日～19日のうち、平日〔確定値〕、
〔全線規制開始直後〕令和8年7月27日～31日〔速報値〕)
※所要時間の算出には起点における信号待ち時間は考慮していない。

渋滞対策に取り組んでいただいている企業・団体の皆さま（7月末時点）

・工事期間中の渋滞対策に積極的に取り組んでいただいている企業・団体さまは現在31企業・団体となっております。
渋滞対策にご協力いただき、ありがとうございます。



■取組事例の紹介

<取組内容>	<目 標>
公共交通や自転車の利用	社員10人以上の自転車通勤への転換や時差出勤に取り組みます！ (製造業)
時差出勤	従業員のピークタイム出勤及び勤務時間のシフト調整を促します。 (卸売業、小売業)
迂回ルートの利用(人の移動)	拠点間の移動(広島本社⇔大竹の事務所)では迂回ルートを使用し、国道2号線を利用するものを0人に近づけます！ (製造業)
迂回ルートの利用(モノの移動)	配送時に国道2号線を極力利用しないようにし、迂回ルートを使用します。 (運輸業、郵便業)
テレワーク	時差出勤や在宅勤務を推進いたします！ (卸売業、小売業)
その他	出張先から直帰させることで、交通分散の一助とする。 (複合サービス事業)

協力いただいている企業・団体は、特設ホームページの「混雑緩和の取組」で紹介しています。https://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/west_enshinsite/

引き続き、交通分散・公共交通等の利用、
時差出勤へのご理解・ご協力をお願いいたします



全線規制開始における情報提供

○特設HPや道路上に設置した情報板などの他、より多くの方に情報を届けるため、バスや電車内の中吊り広告や新たな場所でのデジタルサイネージによる情報提供などを行っています。

<デジタルサイネージ>



広島駅大型ビジョン

より多くの方に情報を届けるため、新たな場所や媒体で情報を発信



広島駅南口地下広場



西広島駅バス停

<中吊り広告>

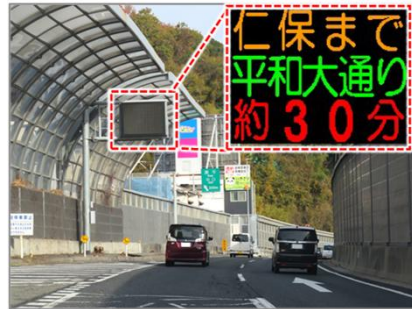


<その他情報提供>



としポ内お知らせ欄

<リアルタイム情報提供>



県警管理道路情報板(高須)



小型文字情報板(西霞町)

<テレビCM>



<大型ビジョン>



エディオンピースウィング広島

<特設HP>



<SNS・WEB広告>



<ポスター>



規制が全線に
拡大することを周知



マツダスタジアム

○工事中の混雑緩和には、自治体や企業、道路をご利用の皆さまなど、広島都市圏全体で協力し合うことが大切です。
引き続き、交通分散、時差出勤、公共交通等の利用など、できる範囲でのご協力をお願いいたします。

ご協力いただきたい内容

□ 交通分散

・人や物の移動において、極力国道2号は利用せず、その他の道路を利用！

□ 時差出勤

・出勤時間を9時台などの混雑していない時間帯に変更して、渋滞を回避！

□ 公共交通等の利用

・中心部の渋滞を避けるため、公共交通や自転車等を活用して、渋滞を回避！

□ テレワーク

・在宅での勤務による「通勤」しないワークスタイルに変更し、渋滞を回避！

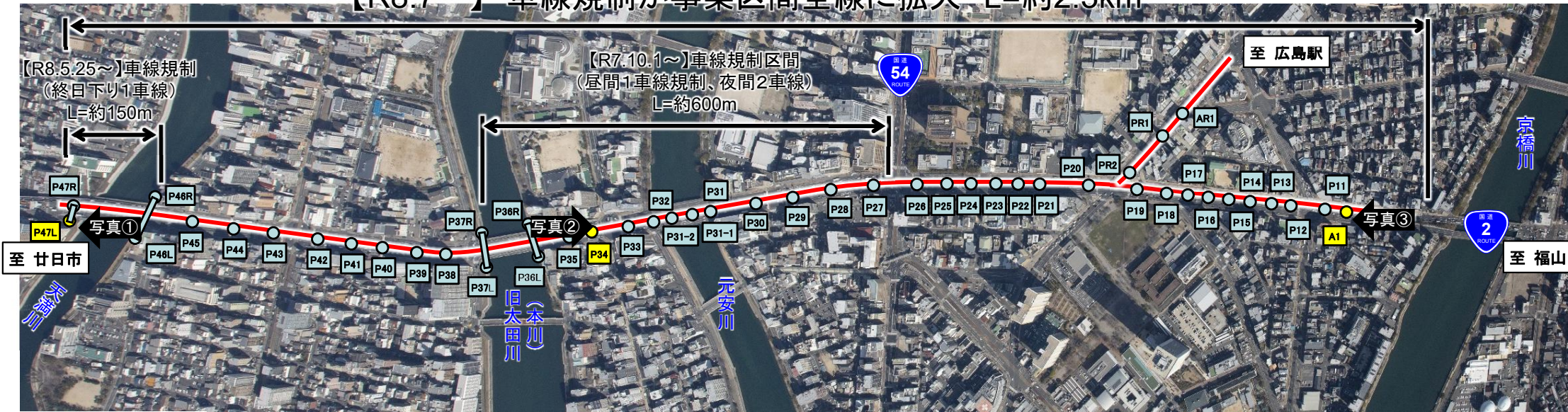
みんなで一緒に
取り組みましょう！



【凡例】	
—	迂回ルート
●	迂回ルート上の分岐ポイント
→	分岐ポイントからのルート

車線規制区間を迂回する経路イメージ

【R8.7~】車線規制が事業区間全線に拡大 L=約2.3km



写真①(P47L)

R8.8月時点

橋梁下部工事の施工のため
新観音橋の歩道を通行止めを行っています。
現在、道路下の掘削を行っており
順調に進捗しています。

至 廿日市

新観音橋

歩道
(現在通行止め)

道路の下を
掘削中



写真① 橋梁下部工(ニューマチックケーソン工)

写真②(P34)

R8.7月時点

住吉町交差点



覆工板を外しながら
夜間施工を実施

写真② 橋梁下部工(場所打ち杭工)

写真③(A1)

R8.8月時点

至 廿日市

至 福山

7月全線規制拡大後、
全面で工事を展開



写真③ 橋梁下部工(場所打ち杭工)